

[戻る](#)

<環境保全に関する取組状況の紹介>

株式会社 びわこ銀行

びわこ銀行は「環境こだわり県」づくりを推進する滋賀県を営業基盤とする金融機関として、これまで幅広く環境保全活動に取り組んでまいりました。平成13年1月には、ISO14001の認証を取得し、環境保全に関する自主的な取り組みをより効果的に続けることはもちろん、環境保全に配慮した活動を展開される地域企業を積極的にサポートさせていただきたいと考えています。

【環境保全活動の具体的な取り組み】

- ◎ 省資源・省エネルギーの削減に努めています。
 - 電力使用量の削減(平成11年度比、削減率6.6%を目指しています)
 - 紙の使用量削減(平成12年度比、削減率9.6%を目指しています)
- ◎ 廃棄物(焼却紙)の削減に努めています。
 - 地元製紙会社の協力を得てリサイクルの推進を図っています。
- ◎ 環境保全型・商品・サービス、情報の提供を積極的に推進しています。
 - エコ関連商品(エコ関連ローン、エコファンド)の推進や、エコ関連情報の提供(環境ISO取り組み企業へのアドバイス、環境冊子の発行など)に取り組んでいます。
 - 頒布品は環境配慮商品の購入に努めています(平成13年度は87%以上の購入を目指しています)。
- ◎ 緑と森づくり運動の推進に努めています。
 - びわぎん緑と水の基金への支援活動
昭和50年に栗東町(現、栗東市)で第26回全国植樹祭が開催されました。これを記念し、びわこ銀行では毎年春と秋に滋賀県緑化推進会を通じ、サクラやヤマモミジなどの苗木を学校や神社・仏閣に寄贈しています。その数は、平成13年3月現在で10万8千本にのぼっています。
また平成4年10月、創立50周年を記念して財団法人「びわぎん緑と水の基金」を設立。県内で緑化推進や水環境保全活動を行っている諸団体に対して助成を実施しています。
 - びわこボランティア活動への支援
役職員の社会貢献を支援する目的として、平成7年に「ボランティア活動支援委員会」を設立し、ボランティア休暇制度をはじめとしたボランティア支援体制を整えています。